

一日の寒暖差が大きくなってきました。紅葉が一層美しくなるのはうれしいのですが、体調管理は難しくなりますね。

先月末のある朝、高校生の息子が「のどが痛い」と起きてきました。熱はないものの、念のため学校を休ませ、受診することにしました。そこでふと「どこを受診すればいいんだっけ？」と疑問がわきました。発熱も県外移動もないので「帰国者・接触者相談センター」ではなさそうだし……。

かかりつけの小児科に出向き、親が症状を伝えてから受診しようと思ったら、受付で「高校生になったので、もううちでは……」とお断りされてしまいました。かかりつけ医がなくなり、結局初診で近くの内科を受診して、事なきを得ました。（注：何歳まで小児科を受診できるかはそれぞれの病院で異なります）

そして、11月1日から岩手県内の医療機関の受診の仕方が変わって受診の流れがわかりやすくなりましたのでお知らせします。

- ① 発熱等の症状のある方は、まずは「かかりつけ医等に電話で相談」する。
- ② 発熱等の症状があり、かかりつけ医がない、どの医療機関に行けばいいか迷うときは、「受診・相談センター」019-651-3175（24時間 土日・祝日含む）に相談する。
- ③ 発熱等の症状のない方は、「一般相談窓口」019-629-6085に相談する。

「相談から検査の流れ」の詳細はこちら https://www.pref.iwate.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/027/496/20201101_soudan_jushin.pdf

感染症予防をもう一度見直すとともに、医療機関に過剰な負担をかけないように適切な受診を心掛けたいですね。【Y】



☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/
kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★